

清 福

S E I F U K U



令和3年11月
第96号

題字 総本山金剛峯寺座主葛西光義大僧正猊下

高野町議会だより

高野山小学校・中学校等建設に係る調査特別委員会現地調査(10月21日)



現場事務所で説明を聞き、質疑する議員



給食センターの基礎工事現場



整地工事が進む現場説明

令和3年8月臨時会
令和3年9月定例会

おもな内容

- ◇大西前議長・松谷議長表彰……………2頁
- ◇8月臨時会の概要……………3頁
- ◇8月臨時会のおもな審議内容……………3頁
- ◇9月定例会の概要……………5頁
- ◇9月定例会のおもな審議内容……………6頁
- ◇一般質問……………9頁
- ◇議会日誌、編集後記……………14頁

発行 高野町議会
編集 広報特別委員会

〒648-0281
和歌山県伊都郡高野町大字高野山636
TEL : 0736-56-2935
FAX : 0736-56-5300
e-mail:gikai-jimu@town.koya.wakayama.jp



松谷議長

大西前議長

○全国町村議会議長会感謝状

和歌山県町村議会議長会長(令和2年度)として尽力された功績により感謝状が大西議員(前議長)に授与されました。

○和歌山県町村議会議長会表彰

多年に渡り議会議員として地方自治発展に寄与された功績により松谷議長、大西議員が表彰されました。

大西正人前議長、松谷順功議長、この度の受彰、誠におめでとうございます。

長年のご功労に心より敬意を表しますとともに、お祝い申し上げます。

平成二十二年五月、お二人がそろって初当選し、以来、気づけばもう十一年の長い月日が流れました。高野町のため、決して平坦ではない道のりを歩み続けるために、たゆまぬ努力を惜しまず重ねてこられたその功績は、後に続く若い議員にとって、成長への大きな道標であり、常に目指すところとなるものです。

町民からの声に耳を傾け、絶えず町民側に立つて物事を考え、真摯に取り組みられている姿勢に議員のあるべき姿を感じています。

お二人ともいつも「もうそんなに若くはない。」とおっしゃいますが、十分まだまだがんばれますし、大いに期待しています。

これから益々のご活躍を祈念しますとともに、どうか健康には十分にご留意いただき、高野町のため頑張ってください。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

高野町議会 副議長 大谷保幸

令和3年8月臨時会の概要

令和3年8月6日に招集された8月臨時会では、令和3年度一般会計補正予算について審議されました。

議案審議とその結果

議 題 名	付託委員会名	審議結果
令和3年度高野町一般会計補正予算(第3号)について		原案可決

8月臨時会 議案審議の主な内容

補正予算

令和3年度高野町一般会計補正予算(第3号)について

内容

歳入歳出それぞれ3億6,180万円を追加し、予算総額は歳入歳出それぞれ52億60万円とする。歳入で主なものは、ふるさと応援寄附基金繰入れ2億7,219万2,000円の増、新型コロナウイルス対策プレミアム商品券販売収入7,000万円の増。歳出で主なものは、住民への生活支援として町内の消費を喚起するため新型コロナウイルス対策住民向け商品券給付金1億4,500万円の増。(住民1人5万円の町内で使えるクーポン) また、前年度に引き続き、来訪者向けの新型コロナウイルス対策プレミアム商品券給付金事業1億7,500万円の増。5月に発生した豪雨災害による町道2路線の災害復旧工事1,960万円の増。

質問

総務費の製本費14万5,000円と商工費の製本費728万円の説明と買物代行サービス業務委託料300万円についての説明をお願いします。

答弁

印刷製本費14万5,000円は、住民向けにこの商品券を給付するに当たって必

要な封筒の印刷費用として、728万円は、商品券を住民向けと一般向けに作っていく費用を計上しています。

答弁

買物代行サービス業務料ですが、高野山地区以外の富貴、筒香や交通の便が悪い周辺集落にご要望のものをお届けするような仕組みを考えています。そういった買物の代行、運搬等について委託するために予算計上をしています。まだ委託先は決まっています。

質問

クーポンの販売所はもう決まっていますか。使用期間はいつまで。購入の上限は、決まっていますか。

答弁

本年につきましては、高野山観光情報センターで町職員が販売することを想定しています。使用期間は、一般向けプレミアム商品券については10月初旬から販売し、令和4年5月31日を使用期限とする予定です。昨年1人1冊に限った購入で1万7,000冊全部売り切れました。今年については1日1人1冊で、来てくれる人が増えるように、少し要件を緩和して3万5,000冊を秋と春の2回に分けて販売を考えています。

答弁

町民向け商品券につきましても令和4年5月31日を使用期限として考えています。

質問 町民向け商品券を配付するときには、高野山地区以外のことも考えているのか。

答弁 今回、高野山の店舗を募り、そこからお運びするような仕組みを考えてます。何とか町にお金を落としていただくことを目的に考えています。また、お宅に伺って見守りなども含めて行いたいと考えています。

質問 災害復旧費1,960万円の工事の内容をお聞かせいただきたい。

答弁 5月14日から22日の梅雨前線豪雨により被災した道路災害2か所の復旧工事で、場所は、町道西郷1号線の法面崩壊1,450万円、延長9・5メートルの復旧です。もう1か所は檜原1号線の路側決壊450万円、延長6・1メートルです。土壌検査費として各30万円、計60万円の計上を行っています。

質問 今はプレミアム商品券を出す場合ではなく、町内の住民全員に現金を配布するべきだと私は思っています。平等に商店も商売人も住民も配布されたいかがですか。

答弁 今回、いろいろと考えさせていただいて、町民の皆さんにもご利用いただける、そして地域活性化というところも含めて商品券

をお配りにすることにしました。

答弁 高野町は日本一支援が厚い。それだけ議員の先生方も分かっていただきたと思います。一番かゆいところに手が届くような行政にしなければいけない、その配慮までした中の今回のクーポン事業ということでご理解いただきたい。

質問 住民向け商品券配付に伴う独り住まいの高齢者が入所をした場合には、どのような対処を取っていくのですか。

答弁 福祉保健課としても今後、支援について考えていく必要があると思っています。ご家族がおられる場合はご家族に受け取っていただく、独居の場合は、ケアマネ等の介護職や福祉行政のほうでお世話できる範囲で、入所された方に必要なものを購入するなどの対応も考えていく必要があると思っています。

令和3年度高野町一般会計補正予算(第3号)についての討論

反対討論

この給付金は高野町のお金です。住民が喜ぶのが一番ではないでしょうか。プレミアム商品券につきましても、お客様が来て初めて商品券が売却できるので、今はお客様が少ない時期です。結局プレミアム商品

券が売却できなければ、商店や宿坊にも収入が得られません。この商工費も現金で、住民全員に行き渡るように公平に配布したほうがよいのではないのかと思います。

賛成討論

町民全体への商品券給付事業、そしてプレミアム商品券事業。これらは高野町全体につながる事業で、今後多くの方が高野町に来ていただいたときに、町全体でおもてなしするには、皆さんにこのまちに残っていただく必要があります。町民がこの苦しいコロナ禍の中、このまちで生活をしていただく必要な、大事な予算であると私は考えますので、本補正予算に賛成いたします。

採決

賛成8、反対1で可決されました。



町道西郷1号線法面崩壊

9月定例会の概要

令和3年9月定例会の概要

令和3年9月2日に招集された9月定例会には、町当局より補正予算11件、決算認定12件、計画策定協1件、計画変更1件、同意1件、議員発議意見書提出1件、等の全29議案が審議され、9月16日に閉会しました。一般質問については、5名の議員が後述の内容で質問を行いました。

議案審議とその結果

議 題 名	付託委員会名	審議結果
令和2年度高野町財政健全化判断比率の報告について		報 告
令和2年度高野町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		原案可決
令和2年度 高野町一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町国民健康保険富貴診療所特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町富貴財産区特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町下水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町立高野山総合診療所特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和2年度 高野町水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
高野町過疎地域持続的発展計画の策定について		原案可決
高野町辺地対策総合整備計画の変更について		原案可決
令和3年度高野町一般会計補正予算(第4号)について		原案可決
令和3年度高野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算(第2号)について		原案可決
令和3年度高野町簡易水道特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町富貴財産区特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町下水道特別会計補正予算(第2号)について		原案可決
令和3年度高野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町介護保険特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
令和3年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算(第2号)について		原案可決
令和3年度高野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について		原案可決
高野町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		原案同意
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)について	総務文教常任委員会	原案可決

9月定例会 議案審議の主な内容

●高野町過疎地域持続化発展計画の策定について

●高野町辺地対策総合整備計画の変更についてを一括審議

高野町過疎地域持続的発展計画の策定について

内容 旧法（過疎地域自立促進特別措置法）の失効及び新法（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）の制定を受け、過疎対策事業債を活用するため令和3年度から令和7年度までの5年間の計画を策定するものです。

旧法の計画と大きく変更はありませんが、過疎対策の実効性を向上させるため、地域の持続的発展に関する目標及び市町村計画の達成状況の評価に関する事項が追加され、より実効性のある計画となるよう数値目標を設定しています。

高野町辺地対策総合整備計画の変更について

内容 前記の高野町過疎地域持続的発展計画との整合を図るため、現計画（令和2年度から6年度の5年間）を変更するものです。高野町の辺地地域は、細川地区、花坂地区、湯川地区です。

質疑 高野町にとっては大変大事な過疎債、これを使っていかない手はないということ、いろいろな計画を上げられていますが、以前と同様、軽微な変更にあってはそのまま認められるのか、という点と財政力が将来影響してこないのかということをお聞かせください。

答弁 計画の軽微な変更は、以前と変わらず対応していただけます。過疎地域ということで、財政力ですが、ふるさと納税に頼らず、しっかりと将来を見据えた財政運営を心がけていく必要があると考えています。本計画における基本的な財政力にふるさと納税は、入っていません。高野町についてはしっかりと健全化した対応が取れているということです。今後、いろいろな補助金や交付金をしっかりと有効活用できるように取り組んでまいりたいと考えています。

質疑 地域再生エネルギーの問題ですが高野町では、木をチップにして、この燃料をもとに発電する。これは可能ではないかと思えますがどうでしょうか。

答弁 平成18年頃に高野町もバイオマス計画の策定をしています。その時にも、端材を利用したバイオマス発電が検討されましたが、大量の林産資源、端材等が必要となり、高野町で出てくる森林の端材だけでは安定的に発電ができないというような検討もその当時されています。

質疑 水力発電については省水力発電システムを導入するための国の制度を最大限活用しながら、マイク口水力、ピコ水力発電を推進していくということでしょうか。

答弁 省電力水力発電は、平成16年、17年頃に一度検討が上がったことがあるようです。水が豊かな高野町で、マイク口水力発電ができないか、というものです。現時点では具体的な構想はなかなか難しいのですが、取組みができればと考え計画を上げています。

質疑 交通手段の確保について、特に高齢者、高野山地区以外では町外への通院等が必要になった場合、非常に苦労されている町民がたくさん見受けられます。今後に向けて考えていただきたい。

答弁 福祉有償輸送や外出支援助成券の仕組みをご利用いただくことが基本となります。しかし、これらの仕組みには要介護判定が必要であったり、年齢に制限があったりします。町内診療所からの紹介で町外医療機関を受診しなければならぬが、その際、交通手段がないなどお困りの場合には、まずは本町の地域包括支援センターにご相談いただけたらと思います。

質疑 この発展計画の策定について、なぜ令和3年から7年の5年計画なのか。この計画策定が可決されれば全部の計画が通ってしまうのですか。

答弁 これは国からのもので、令和3年から令和7年までと決まっています。この高野町過疎地域持続的発展計画に載っている事業を全て実施するというのではなく、あくまで過疎債という起債を借りるために、載せておかなければそれが借りられない。そのために受皿を大きくしているということです。

質疑 補助金を頂くための計画書と受け止めたいのですか。

答弁 これは補助金事業ではなく、過疎債、いわゆる町が国からお金を借りるための事業を計画したものです。

質疑 ワークেশヨンのテレワークの事業で、どのような企業を誘致するのですか。

答弁 テレワークがしやすいITであるとか、あとデザイン、そういったような企業をしっかり誘致したいと考えています。

質疑 計画内の学びの交流拠点において現況と問題点の中で、時代に応じた教育の推進に必要な人材の不足と次代を担う後継者の育成が思うように進んでいない状況にあるというふうな捉えられたのですが、これはどういうことなのですか。

答弁 これは高野町全体の問題でもありますが、教育の視点からいうと、社会教育の部分において活動する人数が減少傾向であるのと、若い方が新たに入って活動しにくい状況であるということです。今回、学びの交流

拠点ということで公民館も移転します。これを機に今まで公民館にお越しいただけなかった方にも来ていただいて、活動に参加していただけるような、また新たな人材が発見できるような社会教育活動の充実と発展に繋がるよう考えていきたいということで計画に記載しました。

高野町過疎地域持続化発展計画の策定・高野町辺地対策総合整備計画の変更についての討論

反対討論 いろんな計画策定に納得されないものも、これを通過すれば全ての事業が5年間にわたり実行されると思っています。議会にも説明不足であるので、とても理解に苦しむ。納得していくのはとても難しいと、個人は思っています。

将来的に何か問題が出てくるのではないかと思います。

賛成討論 大事な計画が大枠で網羅されているわけですが、まずこの計画を議会で通さなければ数々の計画、事業というものが進んでいきません。こういう有利な交付税措置をしていただけるこの計画をまずここで可決して、それに基づいた事業等については、議会で精査するという仕組みが残っていると思います。まずこの大づかみの辺地債、また過疎債についての計画、これについては賛成をいたしたいと思えます。

採決 賛成8、反対1で可決されました。

補正予算

令和3年度高野町一般会計補正予算(第4号)について

内容 歳入歳出それぞれ4億6,120万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ56億6,180万円とするものです。

質疑 町道維持費の工事請負費、町道筒香線交換条件工事815万円の内容を説明してください。

答弁 工事箇所は4か所あります。河合橋の国道分岐から近い順に説明させていただきますと、河合橋から30メートル付近にある看板の設置撤去工事を予定しており、75万円を計上、次に、町道筒香線防護柵設置修繕工事として、河合橋より300メートルほど筒香寄り、防護柵、ガードレールが傷んでいる箇所、修繕工事に210万円。下筒香から河合橋方向へ約450メートルにある旧西谷橋の撤去工事が350万円。最後に、中筒香のプール前付近路側の修繕工事180万円、合計で815万円を計上しています。

質疑 観光費のインターネット配信委託料と、伊都・高野山ユネスコ協会会費が6,000円上がっています。

「高野山は、世界遺産になっているが、なぜ高野町にユネスコの支部がないのか。」というお尋ねをされたことがあります。今回、「伊都・高野山ユネスコ協会」が立ち上がった。

たということ、どのようなことをされるのですか。

答弁 インターネット配信委託料は、7月下旬の開催予定が、新型コロナウイルス感染症第5波により関東方面に緊急事態宣言の発出があり、一旦、日延べをしなければいけなくなつた高野山会議を11月下旬に開催するにあたり、コロナの感染状況によっては、インターネット配信も視野に入れ、その経費110万円を計上しています。

答弁 この高野町、九度山町、かつらぎ町の3町にユネスコ協会がなかったということで、今年の5月15日に加入が承認されました。これからは、世界遺産のPRや啓発活動を中心に行っていく予定です。

質疑 教育費、建設工事費6,050万円の内容を説明してください。

答弁 これは給食センターの工事費になります。当初、令和3年度と令和4年度で工事する予定でしたが、国からの補助金が、令和2年度の補正予算で採択されました。令和3年度に繰越となりましたが、令和3年度中に補助金を使い切らないといけないということで、工期を早くして、令和3年10月から令和4年3月31日までの工期で、令和3年度中に完成させるため補正予算に計上しました。

質疑 テニスコートライン設置委託料と学びの交流拠点工事に伴い撤去されたテニスコート移設についてどのように考えていますか。

答弁 4月から学びの交流拠点の工事が始まっています。テニスコート、スケートリンク、既存の施設を解体して準備を進めている中で、テニスコートの代替ということで、屋内ゲートボール場を利用させていただくため取り外し可能なラインを設置するための費用です。

答弁 学びの交流拠点でなくなったテニスコート2面分をどこかに取れないかと関係各課と協議を行い、現在のちびっこ野球場グラウンドのトイレの前に大きな2面コートが入るようなスペースがあるのでそこにテニスコートを移設することができればと考えています。野球もテニスもでき、雨が降れば屋内競技場に入れる。当然ゲートボールの方々にも使っていただける、多機能な空間にしたいと思っています。

令和3年度高野町一般会計補正予算(第4号)についての討論

反対討論 学校建設で給食センター6,000万円については補助金を来年3月まで使用しなくてはいけない。設計書類もできていると答弁がありました。提示もなかった。内容が不透明なため賛成は難しいので、反対とします。

賛成討論 この補正予算を否決しますとほかの案件も全て否決するということにつながります。県道と交換になる町道筒香線の工事というような長年の案件も進みません。一般

会計補正予算で、6,000万円の給食センター工事が理解し難いという気持ちも分かりますが、私としては全て認められる予算であると思いますので、賛成とします。

採決 賛成8、反対1で可決されました。

令和3年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算(第2号)について

内容 歳入歳出それぞれ654万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億4,377万円とするものです。

質疑 追加された654万3,000円について説明してください。

答弁 修繕費で、40万2,000円と電子カルテの更新で追加部分として、オンライン資格に伴う機器の増設により159万5,000円、その他は、予備費として計上しています。

質疑 予備費が多いと思いますので、その辺のところの説明をお願いします。

答弁 予備費が多いというご質問ですが、当診療所に関しまして、非常に老朽化も進んでおり、急な事態に備えるためにはこの金額は妥当だと思っています。自家発電機や蒸気管の急な修理など一刻を争う緊急事態のためにこの予備費を計上しました。



新谷 英一郎 議員

学びの交流拠点整備事業について

質問 ハード面の整備事業については工程表などで公表されていますが、現時点の進捗状況について。また、町独自の英語教育、ふるさと教育など特色のある教育等について今後の見通しを伺います。

答弁 (教育次長) まず、ハード面では、4月から本格的な工事が始まり、総合グラウンドの整備、テニスコート等の撤去と跡地の整地、スケートリンクの解体等を進め、10月より給食センターの建設開始予定で、来年の3月末に完成予定です。ソフト面では、ブリティッシュカウンシルの件ですが、今年度は、新カリキュラムの企画立案及び教員研修を進めています。5月より管内小中学校で、英語教育を担うプロジェクトリーダーの選定後ワークショップを中心に研修を行っています。夏季休業以降は管内小中学校教員の研修を始め、小学校では授業案の作成、中学校では教員とALTの効果的なチーム・ティーチングを行っています。ふるさと教育関連では「私たちの高野町」の冊子づくりを進めており、10月にかけて編集委員と教育委員会会で精査し12月に完成予定です。

質問 住民が足を運びたくなくなる学びたくなくなる施設にしたい。次に、春に開催したワークショップの内容、保護者・児童生徒・地元住民の要望や意見等について。また、今後どのように計画の策定に反映させるのかについて伺います。

答弁 (教育次長) ワークショップは3回開催しています。あと住民からのご意見・要望の主なポイントは施設・運営・セキュリティに関する3点です。施設については、従来型の学校・公民館・こども園という縦割りのではなく、いかに融合して住民全体が使いやすい施設にするか。運営については、住民が使いやすい状態にするため、町内のボランティアや人材の活用などを検討してはどうか、との意見をいただきました。

あと、セキュリティ面について、学校施設を主とした複合施設なので、どこまで施設を開放し来場者をどうチェックするのか、等の意見をいただいています。いただいた意見・要望につきましては、予算の範囲内で可能な限り実施計画の中にも反映させています。

質問 町民に向けて随時情報の提供をお願いします。また、町内及び近隣の市町村からの期待や関心の声に応じた取組や広報活動が必要と考えます。とりわけ子育て世代への働きかけをどのように展開していくのか。関連しますが、高野山こども園について、現在の様子と今後どのように特色づけて充実した運営を目指していくのか伺います。

答弁 (福祉保健課長) 現在、新しい園舎の完成が待ち遠しい状況です。新しい園舎の特徴として、子どもたちに木のぬくもりに触れさせたいという思いから木造での建設を計画しています。施設の要所要所に自由に遊びを創造できる構造、子どもたちの好奇心や探求心をしっかりと育てる構造を取り入れるなどの検討を進めています。高野山こども園は認定こども園として公設民営で運営しています。現在、指定管理を受けていただいている高野山学園にも協議に加わっていただいています。次に、新しい園舎で実現していただきたいこと5点についてご説明します。まず、現在、1歳児から5歳児、全年齢で

の定員76名で運営しています。今年度は全体では定員数に達していませんが、1歳児クラスでは2名の待機児童が出ている状況です。保育士の採用の問題はありますが、1歳児クラスの定員増を目指したいと思っています。2点目は、0歳児保育の導入です。これは何としても実現したいと思っています。3つ目は、特色ある幼児教育の充実です。0歳児1歳児保育の拡充と併せて、保育と幼児教育の違いを明確にし、保護者のニーズや各ご家庭の子育ての方針等に合わせ選択していただけるよう、こども園を整備する必要が考えられています。4つ目は、こども園と子育て支援センターの一貫体制の確立です。こども園との交流・連携によりいろいろな利点を生みセンターの充実につなげたいと思います。5つ目は、給食の見直しです。新しい園舎に移ることを契機に、子どもの年齢や発達段階に応じた献立と調理方法による給食、補食(おやつ)の提供ができるように努力したいと思っています。

質問 こども園をどう特色づけて子育て世代に広げていくのか等、より分かりやすい情報提供、広報・PR活動を行っていただきたい。次に、運用開始までの期間、各学校で相互の交流や意見交換が求められると思います。どのように関わり充実を図っていきますか。

答弁 (教育次長) 開校までに必要な準備には、時間割、行事はもとより、運営面など多数あります。そのあたりを想定しながら意見を聞く段階であると認識をしています。今回の事業において、新しい時代の学びの環境をつくることも目標の一つで、中学校に教科教室型(各教科の教室に生徒が移動し授業を受けること)の教育施設の導入を検討しており、8月に高野山中学校でワークショップを開催し生徒から御意見をいただきました。



中迫 義弘 議員

桜ヶ丘沈砂池清掃の進捗状況と桜ヶ丘周辺の道路整備について

質問 桜ヶ丘沈砂池清掃の進捗状況と桜ヶ丘周辺の道路整備について伺います。

答弁 (総務課長) 沈砂池ですが、砂がほとんどないような状況です。除去は今のところ様子を見ているところで、もし沈砂池の支障が出てくれば除去する方向で考えています。

質問 砂がたまらないということは、流れてきてないと判断してよろしいですか。

答弁 (総務課長) それまでも2年ぐらいで砂の除去はしていましたが、今回はそんなに砂がたまっていない状況で様子を見ています。

質問 藻が繁殖してヘドロ状態となり、見た目にも非常に不快感を与えます。一度水を全て抜くか、水をためて藻を川に流すといった方法は取るわけにはいきませんか。

答弁 (総務課長) 水は抜くことは可能です。目的は、砂をためることですが、水を抜くということも検討させていただきます。

質問 桜ヶ丘の道路ですが非常に荒れ、バイクで走ると危険な箇所も数か所出てきており、こども園の送迎バスが走る外周部分の改

修を計画的にお願いしたい。

答弁 (建設課長) 平成28年度が最後の修繕になっていきます。バイク等で通行の際に危険と思われるような箇所は、早急に修繕を行いたいと考えています。ただ、全面的な補修となりますと、費用等もかさんできます。町道の管理延長が176キロありまして、限られた予算と人員の中で最大の効果を発揮するために努力をしています。

質問 町道にも優先順位ありますか？

答弁 (建設課長) 桜ヶ丘は、人もたくさん住んでおり、順位的には高くはなっていますが、補修箇所が無数に発生し、全体を見極めながら計画させていただきたい。以前の工事のときに、調査の段階で割ときれいな場所というのがやっぱり残ってきております。その残ってきている場所がやっぱり経年劣化によって進行してきているところがありますので、御指摘のように悪くなっております。単年度の子算規模の増大を防ぐために複数年にわたり継続して実施できるような方法も考慮しながら、今後の予算の要望を行っていきけるように検討します。

答弁 (町長) 沈砂池の水を抜くことが、果たかどうか。また、流すことによってその砂が下流に与える影響もしっかり考えながら、答えを出していきたいと思っております。桜ヶ丘の周辺の道路整備については、町内170何キロを町道として管理している中で、当



然、桜ヶ丘周辺の道路についてもひび割れもして、歩行に、あと車の通行ですね、そういったものにも多少影響が出てくるというふうにも思っております。スポット的な修繕で対応していくというふうな、緊急的にはそうしているのかなというふうにも思いますが、町内、町道でいろいろなところを直してほしいというようなお声もございまして、今後、当然計画的にはなりますが、またその間で毎年大きな予算をなかなか割けるということもございませんが、長い年月をかけて計画的に取りかかっていくように、引き続き検討を重ねていたいと思っております。



大西 正人 議員

高野町歴史的風致維持向上計画(歴まち)について

質問 まちや暮らしの環境とその魅力を守り高め、後世に継承するための重要な計画と考えます。今回は道路美装化・公園の整備についての進捗等を伺います。

答弁 (建設課長) 道路美装化事業は、弁天通1号線、弁天通3号線、弁天通4号線、大滝1号線、高野相ノ浦線、南小田原3号線、この6路線について計画があります。進捗としては、令和2年度にこの6路線全てについて測量設計は完了しており、工事のほうは、令和3年度より、弁天通3号線、郵便局の西側40メートルについて実施予定となっております。小公園整備事業ですが、谷ヶ峰のロータリー防火水槽のあるところと、五の室の金輪公園で、順次、進めていく計画になっております。

質問 事業を進めるにあたり、住民の意見を聞きそれを反映していく必要があると思いませんが。

答弁 (建設課長) まちづくり調査では、抽出した方にアンケートの協力をいただきました。今後、近隣の方等々に意見を聞かせていただく機会が出てくると思っております。弁天通線の件ですが、全面的に石張りです

場所と、石畳風とアスファルトの舗装と並行での部分と、場所によって使い分ける形を考えています。

質問 この歴まちを含め、町長の考える高野町の姿をお聞かせください。

答弁 (町長) この計画には入っていませんが、金剛峯寺前駐車場を昔の広庭のような状況にできないか、2034年に向けてこれらの計画をした上で、そういう町並みを完成させたいなというところがございます。歴史的風致維持向上計画の策定で全てが完成するわけではございませんが、行政の中でどういったことができるのか、少しでも行政として貢献できたらというようなことでこの事業を進めてまいりたいと思っております。

テレワーク促進事業について

質問 コロナ禍の中で従来の勤労形態ではなく、情報通信技術を活用して、時間と場所、そういう制約を受けず柔軟に働くテレワークという形態が今求められていると考えています。この事業の内容を伺います。

答弁 (観光振興課長) 高野山森林公園管理棟で、使われていない部分を企業に入らせていただけるテレワークスペースに改修する考えです。また、テレワークに積極的な、宿坊等の事業所2件に対して、最大3,000万円を補助率3分の2で支援をさせていただいて、まち全体にテレワークができる箇所を増やしていこうと考えております。またテレワークをPRするためのPRビデオを作成する予定です。テレワークを推進するため

のパンフレットを高野山と御縁のある企業を中心として、全国の1万社にダイレクトメールを送付し、高野山の特徴あるテレワークをお知らせして、事業を進めていく予定であります。

質問 PR動画作成については、心に響く高野町のテレワーク動画にしていきたいと思いますが、どういうイメージで捉えられていますか。

答弁 (観光振興課長) 高野山においては春、夏、秋、冬、特徴的な風景、光景があつて、そういったものを盛り込み、他所と差別化できる高野山らしい宗教性の部分をベースに置いた、マインドフルネス、この考え方を基に置き進めていきたいと考えています。

質問 今回は歴まちの計画、テレワーク事業だけでしたが、小中学校等の建設など、重要な計画が高野町で進むなか、首長を決める期日も迫ってまいりました。その件は12月議会にと考えていますが、今はしっかりと責任を持ってこれらの計画を進めていただきたいと思えます。

答弁 (町長) 来年の首長選挙について、今の時点ではコロナのこととか、こういった事業もありますので考えることはできておりません。しかし、金剛峯寺、宿坊協会、また商工会青年部とか、いろんなところから来年も行けというような言葉も頂いておりますので、しっかりと自分の行政、政治をしながら考えて、12月の議会で質問を受けたときにはしっかりと話しできるようにしたいと思います。



所 順子 議員

予算について

質問 8月にふるさと納税から町内・町外に商品券配布として、町内住民には(1億5,000万円)、町外には2,000円で購入すれば5,000円分使用できるというプレミアム商品券(1億9,000万円)が可決されました。何故ふるさと納税からこのような商品券を配布するのですか。

答弁 (町長) 住民一人に5万円、観光客・参拜人にはプレミアム商品券として町内事業所の経済活性化をするために判断をした。

質問 昨年の私の質問の中で、事業者以外の住民に現金(宿坊に200万円支払うなら10の現金配布20万円を出してほしいという質問)をした時には、町長の答弁は、ふるさと納税基金を給付するのは厳しく、ここから使用すると今後ふるさと応援基金としてもらえなくなる可能性があり、この基金を借りて返すような気持ちで使うというような答弁であった(ふるさと納税には使用しても良いものが明記されていて、補助金配布は含まれていない)。昨年は出せない、使用できないと町長自ら言っておきながら、今年は自分から使用するの考えられません。プレミアム商品券はどのような仕組みで、また事業者は全部で何件ですか。

答弁 (観光振興課長) 500円券が10枚つづりで1冊です。町外の方は3万5,000冊です。一日一冊買えます。事業者は全部で193件あります。

質問 1億7,000万円が町外プレミアム商品券ですが、町内事業者全体に現金が入る仕組みだが、限られた事業所に現金が過分に入り、全事業者に公平に入るとは限らず、又、事業者以外の住民には相変わらず現金は一円も入ってきません。町のふるさと納税持ち出し額は一億円を超えます。町外分のプレミアム商品券の町の負担額が無駄になるようなお金を今使用する時ではないし、町内の住民にだけ現金化すれば配達事業費や印刷代などが要らなかつたし、一億円の町負担金も要らなかつたのではないのですか。

答弁 (企画公室長) 配達事業者には300万円が富貴や筒香を中心に配達事業をします。山内は配達するシステムがありますのでそれ以外の場所になります。

答弁 (町長) このプレミアム商品券、住民分の5万円クーポン事業は無駄な予算と言っておるが町外にお金が出て行くものではないし、高野町のふるさと基金で2,000円で5,000円分買ってもらう。高野町に5,000円落としてももらえるということなんです。

質問 無駄なお金とは言っておりませんが、高野町のふるさと基金なので公平化していただきたい。プレミアム商品券は町外の方が2,000円で5,000円分買えるシステム、その負担金3,000円分の合計1億500万円が

町のふるさと納税負担である。これを町外に配布するのであれば町内住民に公平に片寄らず事業者も公平に現金が入れば良いと思います。このシステムは事業者のみに現金が入り、普通の住民には現金が入らない。ふるさと納税のお金は皆のものですから公平にお金が配布されるようにするべきだし、一億円のふるさと納税が町外のために負担金として使用することとなり、今は町内だけに内需拡大のお金を公平に現金化する時ではないのか。

高野町賃貸住宅について

質問 高野町が貸し出している建物は何件ありますか。

答弁 (総務課長) 3件です。

質問 どのようなところですか。

答弁 (総務課長) 母子センター、福祉センター、保健福祉センターです。

質問 診療所の隣の母子センター内の薬局は家賃はいくらですか。

答弁 (総務課長) 年間約12万8,000円です。

質問 母子センターのトイレを改修していましたが、これはどのような形ですか。

答弁 (総務課長) 改修費は99万7,700円です。家賃は安く修理もしていただける。借りた人は得ですね。もう少し家賃を頂いても良いのでは。

答弁 (総務課長) ここは母子センターの中ですので、高野町使用施設は全てバリアフリー化で改修しています。



中前 好史 議員

高野隧道トンネル内の照明設置について

質問 通称南小田原から相ノ浦へ通じるトンネル内に現在照明がなく、曇天時はとても暗い状態です。住民の通行はもとより、観光客が安全に通行するためには照明が必要かと思えます。安心して歩ける道路であってほしいと住民、また観光客からの声もあります。が当局はどのように考えていますか。

答弁 (建設課長) この路線は平成28年12月27日より町管理となった路線で、以前は国道371号として和歌山県により維持管理が行われていました。トンネルの延長は、103・5メートルで、幅員が4.5メートル、国道のときから照明は設置されておらず、設置の必要がないトンネルとして計画されたトンネルと思われます。

質問 現在、町道になっているからこそ、今必要であると思われる照明設置をと思えますが本当に必要でないのですか、山歩きをされる方もいます、また本町は日本農業遺産にも認定され高野槇が生産されている相ノ浦にも通じる道路でもありますが当局はどのような判断をしているのですか。

答弁 (建設課長) 道路構造令にもあるように、必要がある場合となっており車両や歩行者の利用が格段に増える可能性がある場合に検討が必要かと考えています。現状を見た場合では現状維持でよいかと今のところは考えていますが、トンネルの前後に歩行者注意を促すような看板を設置するのが現状に合っていると思いますので看板設置をします。



若者向けワクチン接種について

質問 新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、ワクチン接種を皆様に呼びかけ高齢者も大体終わりましたが、若者に対してのワ

クチン接種についてはどのように考え進めていますか。

答弁 (福祉保健課長) 高野町においては、高齢者、若者と区別をせず進めています。接種状況については9月6日現在、高齢者の約90%が2回目の接種を既に終わらせておられます。64歳以下の接種状況は、2回目の接種を終えた方は約75%です。若者の接種については、16歳以上の皆さんにつきましては5月中旬に接種券を発送し、6月7日から予約受付を開始しました。また、5月の下旬にファイザー社製ワクチンの接種対象年齢が12歳以上と引き下げられたので、対象者には6月8日に接種券を発送し同時に予約の受付も開始しました。年代別の接種予約受付状況は、12歳から16歳未満(小学校6年生から高校1年生まで)が、35・1%、16歳以上20歳未満が85%、20歳から30歳未満は、73・3%というような状況です。接種に不安感を持たれている方があるとのことでは意向調査を実施しています。8月の夏休みを利用しての接種希望もあり若者の接種計画を作成し実施しました。若い世代の方では、受験対策をこれから検討していく時期がきますし、季節性のインフルエンザの予防接種との重なりを避けることも考えながら未接種の方に對しては、今後個別に郵送でお知らせをして接種を希望する場合は早期に接種をしていただくように速やかに手配させていただきます。

7月

- 北方領土返還要求運動和歌山県民会議 令和3年度第1回役員会（県庁）
- 第1回広報特別委員会（第95号）
- 県高規格幹線道路建設促進委員会通常総会（アバローム紀の国）

8月

- 8月臨時会
- 石田眞敏衆議院議員国政報告会（役場3階会議室）
- 第2回広報特別委員会（第95号）
- 町決算監査
- 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合例月監査
- 令和3年度2回伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会定例会（エコライフ紀北）
- 令和3年度2回伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会定例会（エコライフ紀北）
- 知事への要望活動（県庁）
- 議会運営委員会（9月定例会）
- 主要地方道高野天川線整備促進協議会総会（天川村）
- 県市町村総合事務組合定例会（自治会館）

9月

- 9月定例会
- 決算監査特別委員会（一般会計・特別会計）
- 高野山中学校体育祭
- 秋の交通安全運動啓発（本山前）
- 町決算監査
- 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合例月監査
- 高野山小学校運動会
- 第2回橋本周辺広域市町村圏組合議会代表者会（エコライフ紀北）

次の方が選任されました

高野町教育委員

土生川

正賢

■一般質問（質問の詳細については、9～13ページに掲載）

受付順	氏名	質問事項
1	新谷英一郎	○町内の空き家の現状と課題について ○学びの交流拠点整備事業について
2	中迫 義弘	○桜ヶ丘入り口の沈砂地の清掃について ○桜ヶ丘周辺の道路整備について
3	大西 正人	○高野町歴史的風致維持向上計画（歴まち）について ○テレワーク促進事業について
4	所 順子	○予算について ○コロナについて ○町の建物の賃貸状況について
5	中前 好史	○高野隧道（トンネル）内照明設置について ○若者向けワクチン接種について

一般質問のしんぶん

『発言』および『答弁』の内容は、質問者に編集・校正をお任せし、広報特別委員会の責任のもと掲載しております。

編集後記

晩秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍も二年目、巣ごもり等で体調不良になっていませんか。「軽く体操や散歩をし、バランスのよい食事をとって、水分補給を忘れずに」、保健師さんの言葉です。

8月臨時会で来訪者向けプレミアム商品券、住民向け生活支援商品券の事業が可決され、観光情報センターに多くの来訪者がプレミアム商品券を求め並んでおられます。高野山地区以外では買い物代行サービスも始まりました。幅広く使っていただければと願います。

先日、「高野ねぶた」が金剛峯寺前でお披露目され、小学生ねぶた・商青の白張りねぶたは、町に希望の明かりを灯すようで、元気をもらいました。青年部の心意気に感謝致します。この議会だよりを読んでいただく頃には、新たな政府が発足し、ウイズコロナの政策が示されることになるでしょう。議会としてもコロナ禍を乗り越え、安心して暮らせる日を一日も早く迎えるために頑張ってまいりたいと思います。寒くなりますので、皆さんくれぐれもお身体を大切にお過ごしください。 M・O

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。

審議内容および一般質問の詳細については、高野町ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。

高野町HP

<http://www.town.koyawakayama.jp>

議会事務局：☎0769-59-2000